

Global Village

Newsletter Vol.1

世界中の人々と出会って、一緒に学んで、世界のこともっともっと知ることができたらどうでしょう？

「アッサラーム・アレイクム(عليكم السلام)」

アラビア語の挨拶で「こんにちは」。Global Village では、GEP メンバーがまずそれぞれの母国語で挨拶をします。それをヒントに参加者は出身国をあてていきます。彼らはどんな国から来ているのだろうというワクワク(=好奇心)を誘う Global Village のスタートの瞬間です。

GEP Quiz!

Q1: アラビア語を話す国は世界で何カ国？

Q2: アラビア語を母国語とする人口は世界で何人？

(※答えは裏面に記載)

Global Village

たくさんの国々へ旅をするには時間とお金がかかりすぎて難しいかも知れませんが、日本の中で世界に出会うことは容易にできます。世界中の人々と出会って、一緒に学んで、世界のこともっともっと知ることができたらどうでしょう？次世代を担う子ども達が世界とつながる体験をもっと気軽にできたら・・・。そんな願いを実現できるのが Global Village (グローバルビレッジ) です。

Global Education Project × LbE Japan

世界各国から日本で学ぶ留学生のコミュニティ「GEP = Global Education Project」メンバーと共に LbE Japan が企画運営をしています。『世界の人々との協働を通じて明るい未来を実現すること』をミッションとする私たち LbE Japan と、そのミッションに共感した、出身国 80 カ国以上の思いを持った GEP メンバー達(世界各国から日本で学ぶ留学生たち)とが、日本人の参加者とともに多様な知識・価値観・考え方にふれ、お互いの世界を広げ、未来について考え、学ぶ機会となります。

お互いに学び合う

GEP メンバー達は留学生としての経験と、自らが置かれている環境への感謝の気持ち、他者のために貢献したいという思いを持っています。そして、GEP メンバーは参加者に自分の国のこと、日本で感じたこと、夢や志について共有するだけでなく、彼ら自身も日本人の参加者達から多くのことを学びんでいきます。

Global Village での取り組みは、留学生メンバー同士が力を合わせ、日本人参加者達と文化の壁を乗り越え、お互いに母国語ではない言葉を駆使しながら相互に心を通わせ学び合う、普段の留學生活だけでは得られない日本での貴重な体験となります。



世界の共通言語としての英語

GEP メンバー達はそれぞれの母国語を持っていますが、Global Village で共通語として使うのは英語です。英語を使うことができれば、このように沢山の人たちとつながることができ、世界が広がるということを参加者は目の当たりにします。Global Village では、誰もが漠然と「頭の中では知っている英語の有用性が、実際の体験で、より明確になり、実感となっていきます。それは私たちの会社名の由来 **Learn by Experience (LbE)** 「体験・経験を通じて学ぶ」そのものです。

GEP Quiz! 答え

A1: 26 カ国

アラブ首長国連邦、イエメン、イスラエル、イラク、イラン、エジプト、エリトリア、オマーン、カタール、クウェート、サウジアラビア、シリアなど北アフリカ～中東の国々です

(出展: <http://www.worldatlas.com>)

A2: 約2億9000万人

(出展: www.ethnologue.com)

世界への扉はすぐそこに

Global Village は場所・時期・期間を選ばず、学校の児童生徒や企業で働く人達のさまざまな成長機会にあわせて構築され、出現し、世界のどこでも自分らしく活躍できる力を育むため必要不可欠な素養に自ら気づき、それを実現するための行動の変化を促す機会を提供します。

この度は Global Village Newsletter 創刊号を手にとりいただき、誠にありがとうございました。次回、第二号からは、参加者の皆さんと留学生メンバー達の「様々な学びの場面」をピックアップしてご紹介させていただきます。
(編集担当: 青柳達也)



株式会社 LbE Japan (エルビージャパン)

<http://www.lbejapan.co.jp> info@lbejapan.co.jp